

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター
令和5年度 公開水産科学実習

海棲哺乳類実習（水圏における環境と人間活動の共生に関する実習） 実施要項

1. 授業科目

特別実習Ⅰ 1単位（北海道大学水産学部の単位）

但し、単位は、所属する大学が認めたときにのみ修得となる。また、この単位を修得した学生が、本拠点で開催する他の実習を重複して受けた場合には、本単位をふたたび修得することはできない。

2. 実施場所

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 忍路臨海実験所
〒048-2561 北海道小樽市忍路1-460 TEL：0134-64-2303

3. 実施期間

令和6年2月26日（月）～3月1日（金）5日間
2月26日（月）10:00 JR小樽駅集合
3月1日（金）11:30 JR小樽駅にて解散

4. 対象

北海道大学を除く国公立大学に在籍する学生のうち、2～4年次の者を対象とする。なお、獣医学系については5年次以上の応募も可能である。定員に空きがある場合は1年生および大学院生も受講可能であるが、単位認定はできないので留意すること。

5. 実習内容

海棲哺乳類と人間活動の競合が問題となっている北海道沿岸において、海棲哺乳類（特に鯨類）と人との共存を考える実習を行う。海棲哺乳類の行動や生態に関わる講義を行うほか、おたる水族館においてネズミイルカの行動観察、忍路臨海実験所において漂着鯨類の胃内容物解析を行う予定である。

スケジュール（暫定）

2/26 10:00 JR小樽駅集合 忍路臨海実験所へ移動

概要説明・班分け・テーマ決め

2/27 ネズミイルカ行動観察実習@おたる水族館

- 2/28 漂着鯨類胃内容物解析実習
2/29 班ごとにプレゼンテーション作成
3/1 発表会 11:30 JR小樽駅にて解散

6. 定員

本実習の定員を6名とする。書類選考により採否を決定し、採否については12月27日（水）までにメールにて個別に通知する。

7. 提出書類その他

(ア)特別聴講学生願書

(イ)学生証のコピー

(ウ)実習の受講を希望する理由（400字以内、様式は自由）

(エ)学生教育研究災害傷害保険（学研災）および学研災付帯賠償責任保険（付帯賠償）への加入を証明するもの（領収書・証明書等）

書類(ア)および本要項は、北海道大学北方生物圏フィールド科学センター食糧基地拠点ホームページ（実習HP）内の、本実習のページよりダウンロード可。

URL：<http://www.fsc.hokudai.ac.jp/suisan-kyoten/index.html>

※提出書類(エ)の保険では、本実習中における新型コロナウイルス感染症をはじめとする疾病感染時の治療および入院等の滞在にかかる費用は補償されない。

補償を受けるには（エ）の保険加入者が任意で加入できる「学研災付帯学生生活総合保険」に加入する必要がある。なお、加入は任意である。

詳細は教育拠点HP「公開水産科学実習における感染対策」

https://www.fsc.hokudai.ac.jp/suisan-kyoten/for_infection.html を参照のこと。

※書類の提出が遅れる、または紛失等により再確認が必要な場合は申し出ること。

8. 申込期限：令和5年12月6日（水） 必着

9. 申込先

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 事務部学術協力担当

〒060-0811 北海道札幌市北区北11条西10丁目

TEL：011-706-3452

※郵送の際、封筒表に「公開水産科学実習参加申込書類在中」と朱書きすること。

必ず所属大学の教務関係担当事務を通して申し込むこと。

10. 参加費

期間中の食費（2月26日昼食～3月1日朝食）および忍路臨海実験所への宿泊費など、実費10,000円程度。ほかに、集合場所までの往復交通費や、前後泊分の宿泊費については受講生自身が負担する。

国立大学の学生は、所定の書式による申請により授業料は不徴収とする。公私立大学の学生は、学部間による履修に関する協定を締結することにより授業料は不徴収となる。（協定の締結は、予め北海道大学水産学部と履修希望者が所属する学部担当者との協議等が必要となる。）特別聴講学生等として受け入れる際の授業料等について、「北海道大学における特別聴講学生、及び、特別研究学生に係る授業料等の不徴収に関する規程」（平成16年海大達第267号）」に規定する要件を満たした場合は、これを徴収しない。

11. 問い合わせ先

【申込に関する問い合わせ】

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 事務部学術協力担当
〒060-0811 札幌市北区北11条西10丁目
電話：011-706-3452

【実習内容に関する問い合わせ】

担当教員：黒田実加（北海道大学北方生物圏フィールド科学センター）
メールアドレス：mika.kuroda@fish.hokudai.ac.jp

12. 参考

教育拠点 HP：<http://www.fsc.hokudai.ac.jp/suisan-kyoten/index.html>

忍路臨海実験所 HP：<https://www.fsc.hokudai.ac.jp/oshoro/oshoro.html>

13. その他

詳細な日程、実習内容、交通案内、日常生活上の注意などに関しては、採択通知後に受講決定者にメールにて通知する。なお、今後実習内容の変更等があった場合は、実習 HP（食料基地拠点 HP）および応募者へのメールにて周知する。実験所での宿泊受入が不可となった場合、小樽市内などのホテル等を利用する可能性がある。その際は、宿泊費の追加負担が生じるので、了承の上応募すること。